

2024 年度 個人研究実績・成果報告書

2025 年 5 月 12 日

所属	商経学部	職名	教授	氏名	出口 弘
研究課題	社会システムの機能的・意味的現実の構築・再構築に関するトランスレーショナル研究				
研究キーワード	社会システム、構築主義、構造、機能、トランスレーショナルアプローチ	当年度計画に対する達成度	1.目標を超える研究の進展・成果を達成した		
関連するSDGs項目	16. 平和と公正をすべての人に	10. 人や国の不平等をなくそう	9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	該当なし	
<p>1. 研究成果の概要</p> <p>本研究では、社会システムの構築・再構築に対するトランスレーショナルな研究として、産業構造の中に生じている仕組みへの埋め込みが、社会的な埋め込みと同根であり、広く社会経済システムの中で論じられるべき課題であることを示した。このような仕組みへの埋め込みの代表例が、B2B2C 領域でのプラットフォーム型のビジネス構造であるが、近年それに加えて B2W、労働のプラットフォーム領域でのコンポーネントビジネスモデル型の埋め込みが問題となりつつあることを明らかにした。そこでは常に切り離すことのできるこれらの研究の蓄積が評価され、進化経済学会からフェローの称号を授与され、2024 年 3 月の大会では、フェロー就任の記念講演を行った。そこで今日の社会経済システムに新たな不平等と危機をもたらしつつあるギグワークなどの新たな労働形態の背後にある仕組みへの埋め込みと、労働の新たな周縁と中心のあり方の問題点について分析した。</p> <p>2. 著書・論文・学会発表等</p> <p>【論文（査読あり）】</p> <p>【著書・論文（査読なし）】</p> <p>出口弘、EBPM の射程—日本型のエビデンスベース政策形成の現状と未来—、計画行政、第 47 巻第 4 号、PP.3-8, 2024-11-15, https://doi.org/10.14985/jappm.47.4</p> <p>【学会発表等】</p> <p>出口弘,社会システムの理論概念の再検討,社会経済システム学会第 43 回大会京都大学 2024 年 10 月 26 日</p> <p>出口弘,経済システムにおける仕組みと埋め込み,進化経済学会第 29 回年次大会、関西大学,2025 年 3 月 22 日</p> <p>3. 主な経費</p> <p>書籍代と出張旅費</p> <p>4. その他の特筆すべき事項（表彰、研究資金の受入状況等）</p> <p>進化経済学会フェローの称号授与（2025 年 3 月）</p> <p style="text-align: right;">（本文は 2 ページ以内にまとめること）</p>					